CAMEDIA **OLYMPUS**

デジタルカメラ

C-300 ZOOM

クイックスタートガイド

このたびは、オリンパス製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本書は、すぐに撮影にとりかかりたい方のために、撮影前の準備や撮影の基本、メニュー操作などを説明した簡単ガイドです。
詳しくは、別冊の取扱説明書をお読みください。

箱の中身を確認する

- □デジタルカメラ（本体）
- □ストラップ
- □単３アルカリ電池（4個）
- □USBケーブル
- □ビデオケーブル
- □ソフトウェアCD（USBドライバなど収録）
- □取扱説明書
- □デジタルカメラ／パソコン接続操作説明書
- ☑クイックスタートガイド（本紙）
- □保証書・ご愛用者登録ハガキ
- □16MBスマートメディア
- □スマートメディア用静電気防止ケース
- □スマートメディア用ラベル（２枚）
- □スマートメディア用ライトプロテクトシール（４枚）
- □スマートメディア取扱説明書

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札　幌	011-231-2338	金　沢	076-262-8259
仙　台	022-218-8437	大　阪	06-6252-0506
新　潟	025-245-7343	高　松	087-834-6180
松　本	0263-36-2413	広　島	082-222-0808
東　京（八王子）	0426-42-7499	福　岡	092-724-8215
静　岡	054-253-2250	鹿児島	099-222-5087
名古屋	052-201-9585	沖　縄	098-864-2548

※ 上記のアクセスポイントまでお電話いただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様負担となります。なお、調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

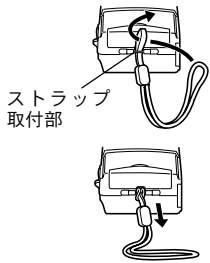
営業時間　9：30 ～ 17：00（土・日曜、祝日および弊社休業日を除く）

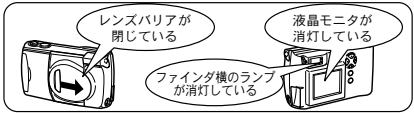
※ オリンパスのホームページ http://www.olympus.co.jp/ でデジタルカメラおよび関連製品の情報の提供をしております。

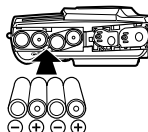
1AG6P1P1351--　　VT367801

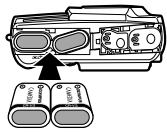
1 準備

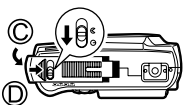
●ストラップを付ける

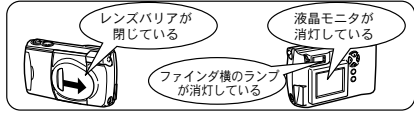
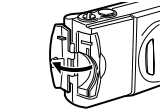
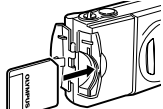
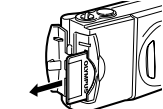
1. **ストラップ取付部にストラップの短い方を通します。**
2. **ストラップの長い方を輪にくぐらせます。**
3. **少し強めに引っ張り、ゆるんで抜けないことを確認してください。**

●電池を入れる

1. **以下のことを確認してください。**

2. **電池カバーロックを⊖から⊂の方向へスライドします。**
3. **電池カバーをⒶの方向（電池カバーに示されている◀の方向）へスライドさせて、Ⓑの方向に引き上げます。**
4. **図のように電池の向きを正しく合わせて入れます。**

単3型電池の場合

単3型電池の場合は、カメラ底面に電池挿入方向を示す表示があります。

リチウム電池パックの場合

リチウム電池パックの場合は、「CAMEDIA」のラベルがレンズ側に来るようにして入れます。

5. **電池カバーをⒸの方向に下げて、◀部分をしっかり押しながらⒹの方向にスライドさせます。**
電池カバーが閉まりにくいときは無理に押さず、電池カバーの◀の刻印をしっかりおさえ、電池カバーを閉じた状態で図の矢印の方向へ押してください。
6. **電池カバーロックを、⊂から⊖の方向へスライドします。**

●カード（スマートメディア）を入れる

1. **以下のことを確認してください。**

2. **カードカバーを開けます。**

3. **カードを図の方向につきあたるまで差し込みます。**
カードカバーの内側にカード挿入方向のマークがあります。
4. **カードカバーをカチッという音がするまで閉じます。**

● カードを抜くとき
カードを指先でつまみながら矢印の方向に引き抜きます。

注意　カメラの電源が入っているときは絶対にカードカバーを開けたり、カードや電池を取り出したりしないでください。カード内のデータが破壊されることがあります。破壊されたデータの復旧はできません。

2 電源の ON/OFF

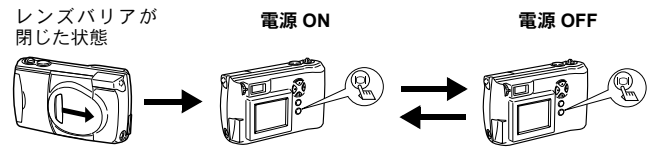
●撮影するとき

電源 ON …
レンズバリアを開けます。
撮影モードで電源が入ります。フラッシュが起き上り、レンズがせり出します。レンズバリアを開けてもレンズがせり出してこないときは、レンズバリアがはじめのクリック位置で止まっている場合があります。カチッと音がするところまで開いてください。

電源 OFF …
レンズバリアをレンズのところまで少し閉じます。
レンズに触れる直前にカチッとした感触があり、レンズが引き込まれます。レンズが完全に引き込まれたら、レンズバリアを完全に閉じます。電源が切れます（液晶モニタが消灯します）。フラッシュを手で閉じます。

●再生するとき

電源 ON …
レンズバリアを閉じた状態で ボタンを押します。
再生モードで電源が入ります。
液晶モニタが点灯します。

電源 OFF …
ボタンを押します。
液晶モニタが消灯し、電源が切れます。

メモ
- 撮影するとき、ファインダをのぞいて AF ターゲットマークがはっきり見えるように視度調節ダイヤルを回してください。
- 電源を入れたまま約 3 分間何も操作しないと、電池の消耗を防ぐためにスリープモード（待機状態）になります。液晶モニタが点灯しているときは自動的に消灯します。シャッターボタンやズームレバーなどを操作するとスリープモードは解除されます。

3 撮影・再生方法

●静止画を撮る

1. **レンズバリアを開けます。**
カチッと音がするまでスライドさせてください。フラッシュが起き上がりレンズがせり出します。
2. **ファインダ内のAFターゲットマークに撮りたいものを合わせます。**

3. **シャッターボタンを軽く押します。**
（この状態を半押しといいます。）
ピントと露出が固定されると、緑ランプが点灯します。このときカメラ内部で動作音がしますが、撮影はされていません。

4. **半押しの状態から、さらにシャッターボタンを押し込みます。**
（この状態を全押しといいます。）
撮影されます。

●静止画の再生

1. **レンズバリアを閉じた状態で ボタンを押します。**
液晶モニタが点灯し、最後に撮影した画像が表示されます。
2. **△▽◁▷ボタンを押します。**
3. **再生をやめるときは、 ボタンを押します。**
液晶モニタが消灯して電源が切れます。

●ムービーを撮る

1. **レンズバリアを開けます。**
2. **◁ボタンを押します。**
液晶モニタが点灯し、撮影モードを選択する画面が表示されます。
3. **◁ ▷ボタンを押して［ ムービー ］を選択し、 ボタンを押します。**
4. **液晶モニタを見ながら撮影します。**
シャッターボタンを押すとムービー撮影が開始されます。
もう一度シャッターボタンを押すと撮影が終了します。

●ムービー再生

1. **レンズバリアを閉じて ボタンを押します。**
液晶モニタが点灯します。
2. **◁ ▷ボタンを押して、再生したい マークが付いた画像を表示させ、 ボタンを押します。**
トップメニューが表示されます。
3. **△ボタンを押して［ムービープレイ］を選択します。**
4. **△ボタンを押して［ムービー再生］を選択します。**
ファインダ横のオレンジランプが点滅し、データが読み込まれた後ムービーが再生されます。再生が最後まで終わるとムービーの先頭に戻ります。
5. ** ボタンを押すとムービー再生メニューが表示されます。［再生］［コマ送り］［中止］を選択して、 ボタンを押します。**
再生　　：もう一度再生をします。
コマ送り：コマ送りをします。
中止　　：再生を中止します。

4 プロテクト

残しておきたい大切な画像は、プロテクト（保護）を設定してください。

1. **レンズバリアを閉じて ボタンを押します。**
液晶モニタが点灯します。
2. **△▽◁▷ボタンを押して、プロテクトしたい画像を表示させます。**
3. ** ボタンを押して◁ボタンを押します。**
モードメニューが表示されます。
4. **△▽ボタンを押して［ 再生 ］タブを選択し、▷ボタンを押します。**
5. **△▽ボタンを押して［プロテクト］を選択し、▷ボタンを押します。**

6. **△▽ボタンを押して［オン］を選択し、 ボタンを押します。**
プロテクトが設定されます。
再び ボタンを押すと、メニューが終了します。

メモ
- プロテクトが設定された画像には マークが表示されます。
- 電源を OFF にしても、プロテクトの設定は保存されます。

注意
- プロテクトされた画像は 1 コマ消去 / 全コマ消去できませんが、フォーマットを行うとすべて消去されます。
- ライトプロテクトシールが貼ってあるカードはプロテクト操作できません。

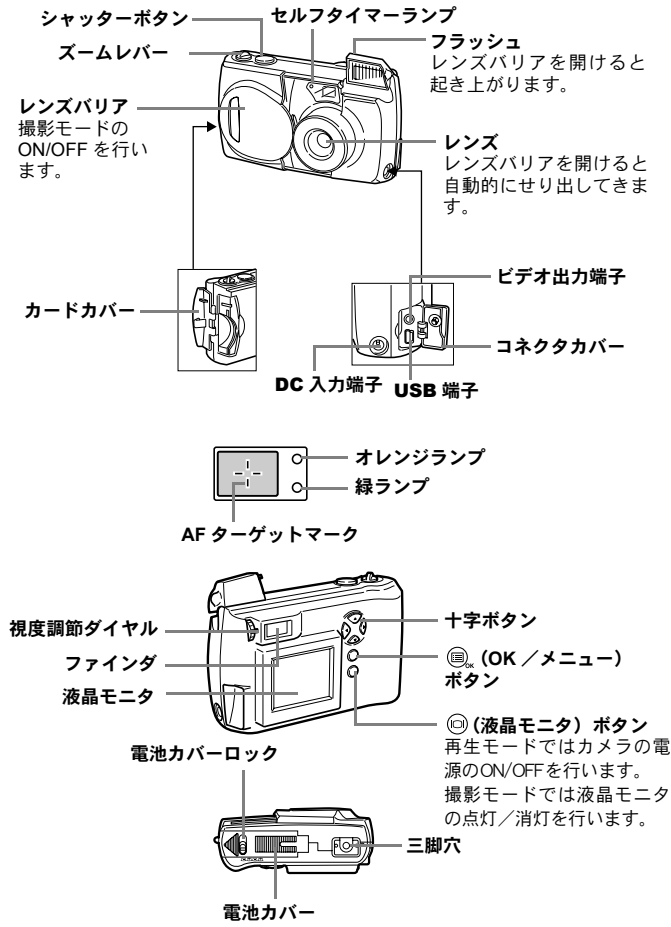
5 消去

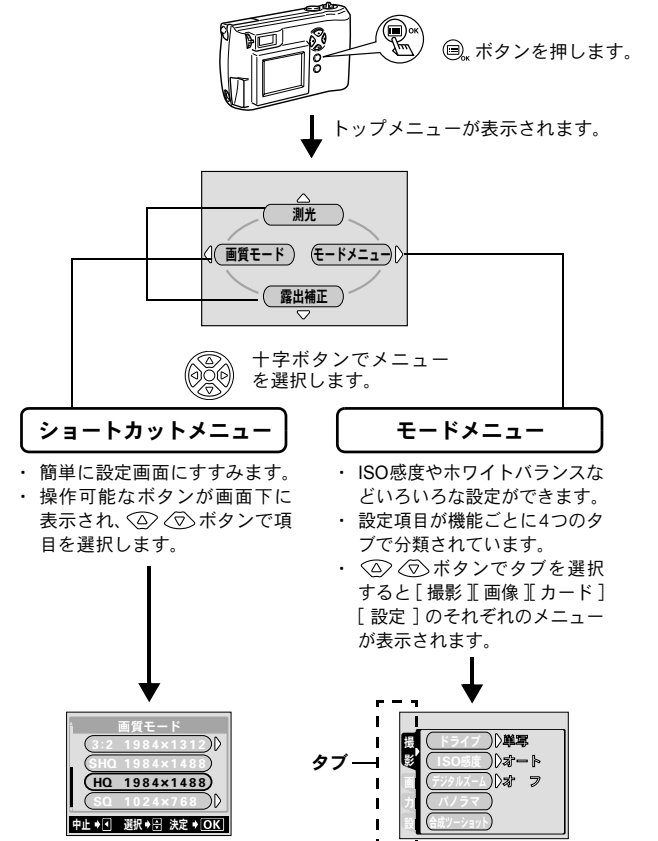
● 1 コマ消去

1. **レンズバリアを閉じて ボタンを押します。**
液晶モニタが点灯します。
2. **△▽◁▷ボタンを押して、消去したい画像を表示させます。**
3. ** ボタンを押します。**
トップメニューが表示されます。
4. **▽ボタンを押して［1 コマ消去 ］を選択します。**

5. **△▽ボタンを押して［ 消去 ］を選択して ボタンを押します。**
画像が消去され、メニューが終了します。

注意
- 消去したい画像がプロテクトされている場合、またはカードにライトプロテクトシールが貼ってある場合は消去できません。画像のプロテクトを解除する、またはライトプロテクトシールをはがす、などの操作を行ってから消去してください。
- 消去した画像は元に戻せません。消去する前に、大切なデータを消さないように十分に注意してください。

各部名称

メニューとタブのしくみ

カメラの電源をONにして ボタンを押すと、液晶モニタにトップメニューが表示されます。カメラの各設定はメニューで行います。

ショートカットメニュー一覧

●撮影モード

静止画撮影時

ムービー撮影時

測光

画像の明るさを決める範囲を[ESP][スポット]から選択します。

画質モード

撮影する画像の画質や記録サイズを選択します。
静止画　：3:2, SHQ, HQ, SQ, TIFF
ムービー　：HQ, SQ

露出補正

画像の明るさを調整します。

●再生モード

静止画再生時

ムービー再生時

自動再生

記録されている静止画を順に表示します。

ムービープレイ

ムービー再生	ムービーを再生します。
インデックス作成	撮影したムービーを9分割画面で表示するインデックス画像を作成します。
ムービー編集	ムービーの編集を行います。

情報表示

画像の撮影情報をすべて表示します。

1コマ消去

選択した画像を消去します。

メニューの操作方法

1 ボタンを押してトップメニューを表示させ ボタンを押します。

トップメニュー

2 十字ボタンの を押してタブを選択し、 ボタンを押します。

撮影タブ

画像タブ

カードタブ

設定タブ

ボタンを押すとタブの選択に戻ります。

3 ボタンを押して設定する項目を選択し、 ボタンを押します。

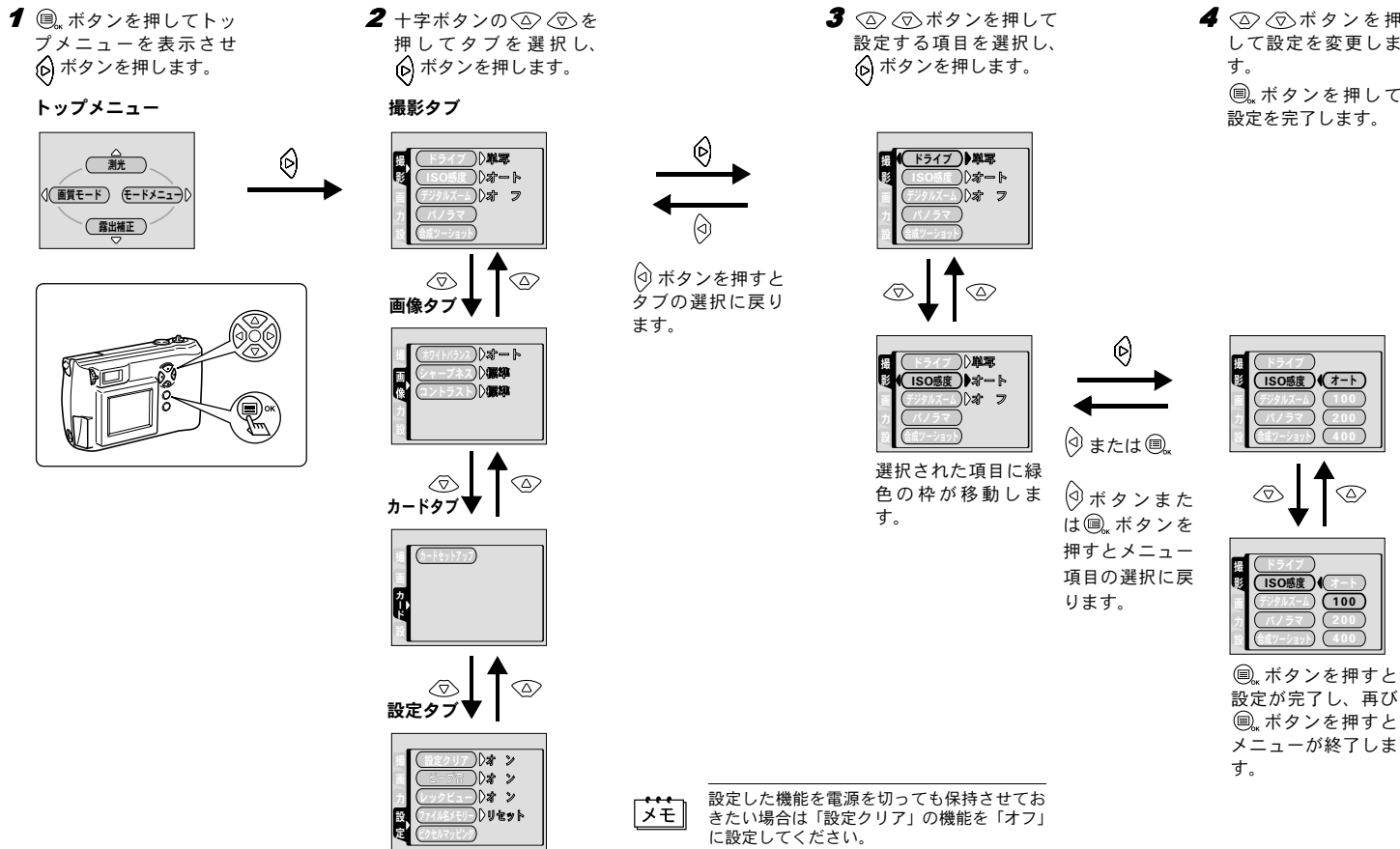
選択された項目に緑色の枠が移動します。

または

ボタンまたは ボタンを押すとメニュー項目の選択に戻ります。

4 ボタンを押して設定を変更します。
ボタンを押して設定を完了します。

ボタンを押すと設定が完了し、再び ボタンを押すとメニューが終了します。

メモ　設定した機能を電源を切っても保持させておきたい場合は「設定クリア」の機能を「オフ」に設定してください。

モードメニュー一覧

モードメニューの中は4つのタブに分けられています。 ボタンを押して画面の左側にあるタブを選択すると、それぞれの機能が表示されます。

●撮影モード

[撮　影]タブ	
ドライブ	撮影方法を[単写][連写][AF連写]から選択します。
ISO感度	ISO感度を[オート][100][200][400]から選択します。
デジタルズーム	光学ズームの最大倍率からさらに高倍率(最大約10倍)のズーム撮影が可能です。
パノラマ	カードのパノラマ機能を使って、パノラマ撮影をします。
合成ツーショット	連続して撮影した2枚の静止画を合成します。
[画　像]タブ	
ホワイトバランス	光源に応じて、適切なホワイトバランスを設定します。
シャープネス	画像をよりシャープに撮影するときに設定します。
コントラスト	メリハリの効いた画像を撮影するときに設定します。
[カード]タブ	
カードセットアップ	カードをフォーマットします。
[設　定]タブ*	
レックビュー	撮影した画像の記録中に、その画像を液晶モニタに表示するかどうか選択します。
ファイル名メモリー	ファイル名のつけかたを変更します。
ピクセルマッピング	CCDと画像処理機能のチェックを行います。

* 設定クリア、ビープ音、モニタ調整、日時設定、言語／LANGUAGEの各機能については、再生モードの説明を参照してください。

●再生モード

[再　生]タブ	
プロテクト	画像を誤って消去しないようにプロテクト(保護)します。
回転表示	撮影した画像を時計回り(+90°)、または反時計回り(－90°)に回転して表示させます。
プリント予約	カードにプリント予約します。
[編　集]タブ	
モノクロ作成	撮影した画像からモノクロ画像を作成します。
セピア作成	撮影した画像からセピア画像を作成します。
リサイズ	撮影した画像の画像サイズを小さくした画像を作成します。
トリミング	撮影した画像の一部を拡大した画像を作成します。
[カード]タブ	
カードセットアップ	カードをフォーマットします。 カード内の全ての画像・データを消去します。
[設　定]タブ	
設定クリア	カメラの電源をオフにしたときに設定内容を保持するかどうかを選択します。
ビープ音	カメラの操作音や警告音をオン／オフにします。
インデックス表示	インデックス再生時、液晶モニタに表示する画像の枚数を設定します。
モニタ調整	液晶モニタの明るさを調整します。
日時設定	日付と時刻を設定します。
言語／LANGUAGE	液晶モニタに表示される言語を[JAPANESE][ENGLISH]から選択します。